

フランス事情Ⅰ

科目ナンバリング EUS-101

必修 2単位

鵜飼 敦子

1. 授業の概要(ねらい)

フランス語圏への留学前に、文化や生活について必要なことを学ぶ講座です。歴史や社会背景を知るとともに、映像資料を通して細かな生活習慣の違いなども確認します。

2. 授業の到達目標

異文化の中に身を置いても、しっかりと状況を見極め、自分の意志で行動できる力をつけることが本授業の目標です。フランス語圏の日常生活や文化の違いを学ぶことにより、留学生活が有意義なものとなるよう準備することを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

出席点と授業態度50%と、レポート50%を目安として総合的に評価します。出席点に関しては、5回の欠席で不合格となります。遅刻2回で欠席1回扱いになりますので注意してください。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

指定の文献はありません。資料や参考文献などは授業中に適宜紹介します。

6. その他履修上の注意事項

授業内でディスカッションをおこないます。各自、自分の意見が発表できるよう、積極的な参加が求められます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、評価方法の確認
- 【第2回】 社会と経済①社会貢献
- 【第3回】 社会と経済②公共サービス
- 【第4回】 社会と経済③長期休暇
- 【第5回】 社会と経済④医療制度
- 【第6回】 社会と経済⑤仕事と家庭
- 【第7回】 教育①学校制度
- 【第8回】 教育②バカロレア
- 【第9回】 教育③大学と専門学校
- 【第10回】 政治①大統領制度と選挙
- 【第11回】 政治②テロリズムと市民
- 【第12回】 政治③ジャーナリズム
- 【第13回】 各テーマについてのディスカッション
- 【第14回】 各テーマについてのディスカッション
- 【第15回】 まとめとレポート